

メンテナンスがもっと大切な時間になる

歯肉マッサージの手順

「歯肉マッサージをしてから、患者さんがいろいろ話してくれるようになりました！」
疲れの出やすいお口に内側から直接はたらきかけることで、
心身ともに緊張がほぐれて安心してもらえます。
リラックスできる関係が、患者さんの「話したい!」に。
“歯の大切さ”を伝えるきっかけにしてみたいはいかがですか？

1 口腔内全体にジェルを塗布します。



Point

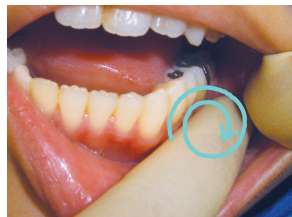
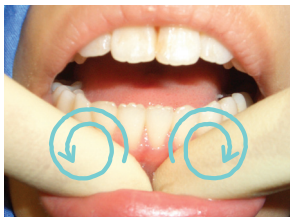
2g程度のジェルを、
手の甲でなじませてから
塗布します。



Point

だ液がたまりやすい
下顎から始めると、
効率よく行なえます。

2 下顎の前歯部・臼歯部の歯肉や歯槽粘膜をクルクルと円を描くようにマッサージします。



3 舌側は親指と人差し指で挟みます。



Point

嘔吐反射が出る方もいるので、
第一大臼歯までに留めましょう。

4 頬粘膜を広げるようにマッサージします。



Point

咬筋の上顎起始部に圧を
加えながらマッサージを行なうと、
顎がスッキリします。

5 2、3と同様に、上顎をマッサージします。

手順はあくまでも目安です。患者さんに合わせてアレンジし、ご提供ください。

歯肉マッサージの手順を動画から確認できます。下記URLまたはQRコードからアクセスし、ご覧ください。
<https://www.oralcare.co.jp/product/post-40.html>

